

2025 年 7 月 1 日
日本化学工業株式会社

国連グローバル・コンパクトに署名

日本化学工業株式会社は、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト（以下、UNGC）」に賛同する署名を行い、6 月 20 日に参加企業として登録されましたことをご知らせいたします。

UNGC は国連と民間（企業・団体）が手を結び、健全なグローバル社会を築くための世界最大のサステナビリティ イニシアチブです。各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための自発的な取り組みです。UNGC に署名する企業・団体は、人権、労働、環境、腐敗防止に関わる 10 の原則に賛同する企業トップ自らのコミットメントのもとに、その実現に向けて努力を継続することが求められます。

当社は「人を大切に、技を大切に」の企業理念のもと、MVV（Mission：存在意義、Vision：2030 年のありたい姿、Value：サステナビリティ基本方針・行動指針）を掲げ、社会課題の解決と経済価値の創出を目指し事業活動を行っております。当社は、サステナブルな社会の実現に向けて、UNGC が定める 4 分野 10 の原則を支持し、事業活動を通じて社会課題の解決に取り組んでまいります。

【国連グローバル・コンパクトの 4 分野 10 原則】

人権	原則 1	：	企業は、国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、
	原則 2	：	自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである
労働	原則 3	：	企業は、結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持し、
	原則 4	：	あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、
	原則 5	：	児童労働の実効的な廃止を支持し、
	原則 6	：	雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである
環境	原則 7	：	企業は、環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、
	原則 8	：	環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、
	原則 9	：	環境にやさしい技術の開発と普及を奨励すべきである
腐敗防止	原則 10	：	企業は、強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである

以上

【本件に関するお問い合わせ】

日本化学工業株式会社 I R 広報 TEL 03-3636-8060